

# eAir

# 利用マニュアル

Ver. 7.6

# eAir利用マニュアル

## 目次

目次 .....	2
<b>1. セットアップの前に .....</b>	<b>3</b>
eAirの紹介 .....	3
ご用意いただくもの.....	3
Wi-Fiルーターの設定を確認する .....	3
本体の説明 .....	5
アプリをインストールする.....	7
アカウントを登録する.....	8
<b>2. eAirをアプリに登録する .....</b>	<b>9</b>
登録に失敗した場合.....	10
<b>3. アプリ・履歴画面について.....</b>	<b>10</b>
<b>4. 通知設定 .....</b>	<b>11</b>
<b>5. eAirの連動設定 .....</b>	<b>13</b>
<b>よくある質問 .....</b>	<b>15</b>
セットアップに失敗します .....	15
適正使用範囲は？ .....	17
測定値の誤差について.....	17
校正について .....	18

## 1. セットアップの前に

### eAirの紹介

eAirは高精度なCO<sub>2</sub>センサーを使って、設置した場所の空気の汚れ（CO<sub>2</sub>濃度）を数値化することができる製品です。主に換気の目安として活用することができます。

eAirは電源に繋ぐだけで使用することができますが、Wi-Fiに接続してアプリと連携することでより便利に利用することができます。

アプリの連携については、このマニュアルを参考に設定をしてください。

製品紹介ページはこちら⇒<https://linkjapan.co.jp/product/eair/>

### ご用意いただくもの

アプリでご利用の際は以下をご確認ください。

- 常時接続できるWi-Fi環境（2.4GHz帯）
- スマートフォンまたはタブレット（パソコンではご使用いただけません）

### Wi-Fiルーターの設定を確認する

以下の設定項目をご確認ください。

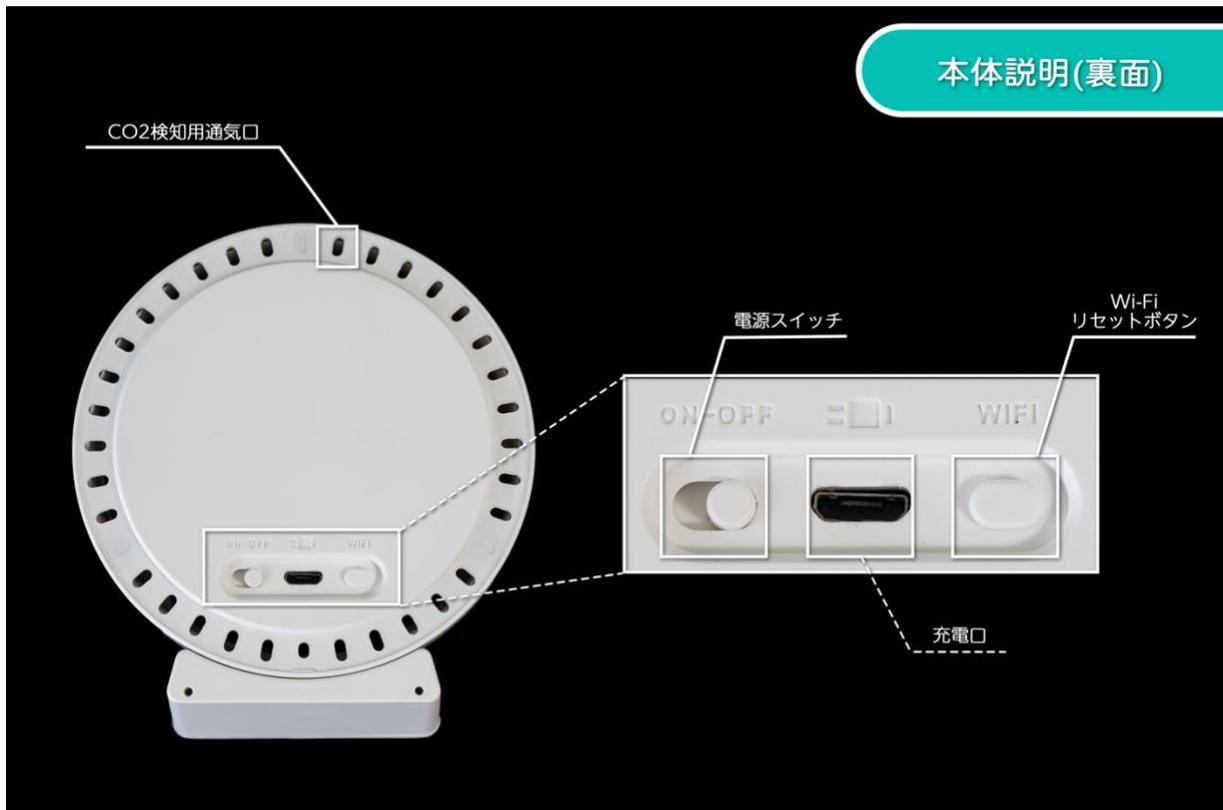
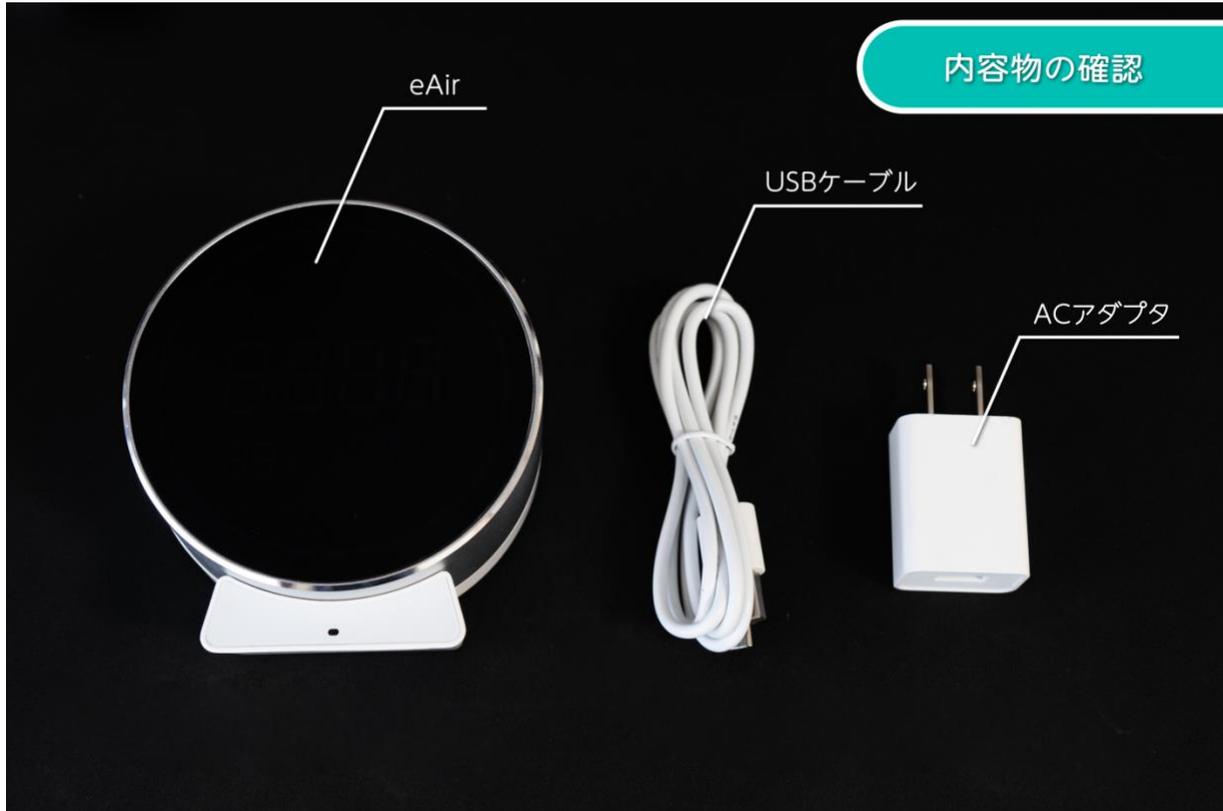
## ルーターの確認項目

確認項目	設定内容 (以下の内容に設定してください)	備考
2.4GHz帯	有効	2.4GHzでのみセットアップ可能です
パスワード(暗号化キー)	半角英数字のみ使用	パスワードは31桁以内にしてください
認証方式	WPA/WPA2	ルーターによってはセキュリティ設定の変更が必要な場合があります。(WEPとWPA3には非対応)
MACアドレスフィルタリング	無効	
IPアドレス	自動割り当て	
プライバシーセパレータ	無効	①をご確認ください。
Wi-Fi暗号化強化(PMF)	無効	②をご確認ください。

① プライバシーセパレータについて  
ルーターのメーカーや機種により、[AP隔離] [SSIDセパレータ] [APアイソレーション] [ネットワーク分離]と表示の場合もあります。有効にしていると、ルーターを介してスマホと本製品と通信できないため、無効にする必要があります。

② モバイルルーターをお使いの場合  
Wi-Fi暗号化強化 (PMF)という項目がONになっている場合は、OFFにご変更ください。

## 本体の説明





・ **本体のリセット方法**

本体の背面にあるWi-Fiボタン（リセットボタン）を8秒以上長押しして、画面上部のWi-Fiランプが点滅すればリセットとなります。

・ **バッテリー駆動時間（目安）**

Wi-Fi接続時 : 約 5時間

Wi-Fi未接続時 : 約 4時間

## アプリをインストールする

以下のQRコードを読み込むか、ストアにて「HomeLink」と検索し、「HomeLink（ホームリンク）」アプリ（無料）をインストールしてください。



【ios】



【Android】



- ※iOS11.0、Android7.0以上をサポートしています。
- ※スマホの位置情報をONにしてください。
- ※アプリの権限で位置情報など求められる権限をONにしてください。
- ※iOS14以降の場合は、「ローカルネットワーク」を有効にしてください。

## アカウントを登録する

アプリを起動し、以下の手順よりアカウント登録を行ってください。



アプリを起動し【新規登録】をタップします。



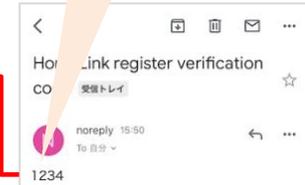
メールアドレスを入力して利用規約をご確認のうえ「チェック」をし「次へ」をタップします。

※一般の方については、企業コードは入力する必要はありません。



メールアドレスに届いた認証コードを入力して任意のパスワード（8桁以上）を入力し「次へ」をタップします。

コード例：1234  
4桁の数字



「デバイスの新規追加」をタップします。

続いて機器のセットアップを行います。

## 2. eAirをアプリに登録する

スマートフォンを部屋のWi-Fi（2.4GHz帯）に接続してセットアップを行ってください。

※5GHz帯は機器のセットアップができません。



【デバイスの新規追加】  
をタップ



【センサー】 → 【eAir】  
を選択



本体画面上部のWi-Fiランプが点滅していることを確認し【次へ】をタップ  
※Wi-Fiランプが点滅していない場合は、本体裏面のWi-Fiボタンを8秒ほど長押しし点滅状態にしてください。



Wi-Fiが自動入力されていることを確認してWi-Fiパスワードを入力し、【次へ】をタップ



セットアップが完了するまで待機します。



任意の名前と部屋を設定して、【次へ】をタップします。



ホーム画面に追加されたら、セットアップは完了です。

[目次に戻る](#)

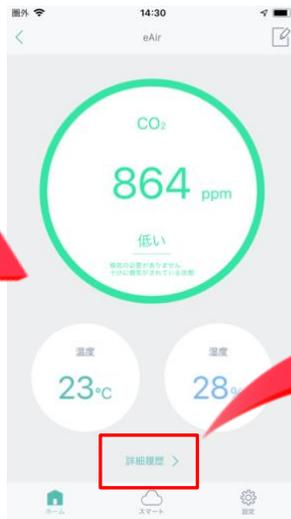
## 登録に失敗した場合

「よくある質問」の「セットアップに失敗します」をご参照ください。

### 3. アプリ・履歴画面について



eAirのパネルにある【>】をタップすると、詳細画面が表示されます。



【詳細履歴】をタップすると、過去の履歴が表示されます。



この画面では、日・月・年単位で履歴を確認できます。

画面を下にスワイプすれば、温度や湿度の履歴も確認できます。



日付をタップすると、過去の日付を指定して、履歴を確認することができます。

## 4. 通知設定

アプリからeAirの通知設定をする事が可能です。

今回は例として、**CO2濃度が1600ppmに上がったら通知をする**という設定をします。



【スマート】をタップ



【通知】を選択し、【通知の新規追加】をタップ



【条件】をタップ



【eAir】を選択してチェックし、【OK】をタップ



ここでは、通知したい内容を選択します。今回は【CO2】を選択します。



お好みで通知の条件を設定したら、【OK】をタップ



通知内容や有効期限は任意で設定します。設定に問題なければ【保存】をタップします。



通知のパネルが追加されたら、設定は完了です。パネル右上の  をタップすると、通知の有効化/無効化の切り替えが可能です。

## 通知画面



上記のように通知が届きます。



右上の吹き出しマークをタップすると、通知履歴の確認が可能です。



## 5. eAirの連動設定

連動設定とは、eAirのセンサーと連動して家電製品などの操作を自動化できる機能です。

eRemoteシリーズなどのデバイスを登録している場合は、連動設定が可能です。

### 連動設定に使用できるデバイスイ例

- ・ eRemoteシリーズ（スマートリモコン）
- ・ ePlug
- ・ eCurtainなど

連動設定が必要な場合は、以下の流れで設定を行ってください。

今回は例として、**温度が20度以下になったら、エアコンをONにする**という設定を行います。

※エアコン操作には、eRemote miniを使用しています。



【スマート】をタップします。



左のタブから【連動】を選択し、【連動の新規追加】をタップします。



【条件】をタップします。



【eAir】を選択してチェックを入れて【OK】をタップします。



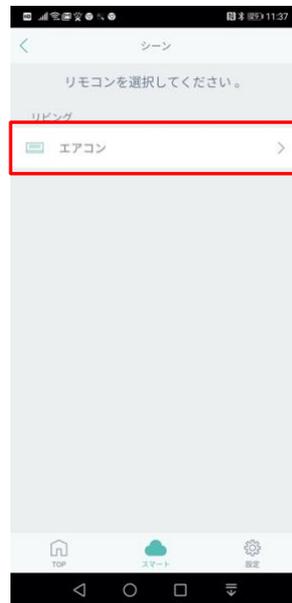
ここでは、連動したいセンサーの内容を選択します。今回は【温度】を選択します。



お好みで温度の条件を設定したら、【OK】をタップします。



【実行動作を追加】をタップします。



動作させたい家電をタップします。今回は【エアコン】を選択します。



エアコンパネルのボタンをタップして、実際に動作させたい内容に設定します。

今回は暖房・25℃で風量最大に設定します。



リモコンの内容が設定できたら、右上の【保存】をタップします。



有効期間はお好みで設定してください。

内容を確認して、問題なければ【保存】をタップします。



連動のパネルが追加されたら、設定は完了です。

パネル右上のON/OFFをタップすると、連動のON/OFFの切り替えが可能です。

## よくある質問

### セットアップに失敗します

以下の内容をご確認ください。

#### 1：事前確認

##### 【Wi-Fiアイコンについて】

- 本製品の電源を入れてWi-Fiアイコンが点滅になっている  
Wi-Fiアイコンが点滅になっていない場合は、電源の抜き差しやコンセントを壁コンセントに変更しお試しください。

##### 【スマホ、アプリについて】

- アプリの再インストール  
アプリを削除し、最新のバージョンをインストールし、権限を求められましたらすべて有効にしてください。
- アプリおよびスマホの位置情報を有効にしてください。  
(iOSのみ) ローカルネットワークを有効にしてください。

##### 【Wi-Fiについて】

- 回線が混雑している  
時間帯を変更してお試しください。
- Wi-Fiの電波が原因  
本製品、スマホ、Wi-Fi ルーターを1から2メートルでお試しください。なお、登録完了後は、設置したい位置に移動してご使用可能です。
- デバイスの接続台数制限による  
2.4GHzのWi-Fiルーターに接続しているデバイスが複数ある場合は、5GHzに振り分け可能な機器は5GHzに振り分けるなどし、2.4GHzの接続機器を減らしてください。
- パスワードが間違っている  
全角/半角、大文字/小文字に気をつけて、正しく入力されているか確認してください。

- 以下のWi-Fiルーター設定項目をご確認ください。

ルーターの確認項目		
確認項目	設定内容 (以下の内容に設定してください)	備考
2.4GHz帯	有効	2.4GHzでのみセットアップ可能です
パスワード(暗号化キー)	半角英数字のみ使用	パスワードは31桁以内にしてください
認証方式	WPA/WPA2	ルーターによってはセキュリティ設定の変更が必要な場合があります。(WEPとWPA3には非対応)
MACアドレスフィルタリング	無効	
IPアドレス	自動割り当て	
プライバシーセパレータ	無効	①をご確認ください。
Wi-Fi暗号化強化(PMF)	無効	②をご確認ください。
<p>① プライバシーセパレータについて ルーターのメーカーや機種により、[AP隔離] [SSIDセパレータ] [APアイソレーション] [ネットワーク分離]と表示の場合もあります。有効にしていると、ルーターを介してスマホと本製品と通信できないため、無効にする必要があります。</p> <p>② モバイルルーターをお使いの場合 Wi-Fi暗号化強化 (PMF)という項目がONになっている場合は、OFFにご変更ください。</p>		

上記に問題がなくそれでもセットアップに失敗した場合は、Wi-Fiアイコンの状態により以下をお試しください。

【Wi-Fiアイコンが点灯の場合】

アプリ上でセットアップ失敗となりますが、以下の手順より未設定リストに本製品が表示されていないかご確認ください。

・アプリトップ > 「+」 > 「未設定」タブ

上記表示されていない場合は、Wi-Fiルーターおよび本製品の電源抜き差しをして再起動し、表示されるかご確認ください。

#### 【Wi-Fiアイコンが点滅の場合】

以下をお試しください。

- ・別のWi-Fiルーターをお持ちの場合や、別のスマホ端末をお持ちの場合は、そちらでセットアップをお試しください。

上記でも解決しない場合は、サポートまでお問い合わせください。

## テザリングでのお試し（原因の切り分けとして）

Wi-Fiルーターが原因かどうかを特定する方法として、スマホやタブレット端末をWi-Fiルーターとして使用する、テザリングでのセットアップがあります。テザリングが可能な端末がありましたらお試しください。

1. スマホ(A)のテザリング機能をONにし、スマホ(A)をWi-Fiルーターにします。
2. もう一つのスマホ(B)のWi-Fi設定にて、スマホ(A)のWi-Fiを選択し、スマホ(A)のWi-Fiに繋がります。
3. スマホ(B)でセットアップを行います。

#### 【セットアップが成功した場合】

Wi-Fiルーターが原因の可能性が考えられます。

#### 【セットアップが失敗した場合】

本体故障の可能性が考えられます。ただし、パスワードは確実に正しいものである事が前提となります。

## 適正使用範囲は？

目安として50平米（7.28m × 7.28m）です。

## 測定値の誤差について

センサーについては、複数のeAirを同じ箇所に設定している場合においても、空気の流れにより異なるため随時変化します。

誤差については、±（50PPM+読値の5%）です。

例えばCO2濃度の正常値が1000PPMと仮定した場合、eAirの表示が900PPM~1100PPMの間なら正常です。

## 校正について

eAirは自動校正と手動校正があります。

- ・ 自動校正について

15日間に1回に自動で校正します。Wi-Fi接続していなくても電源さえ入っていれば自動で校正します。

- ・ 手動校正の方法

Wi-Fi接続していない状態でも以下の手順で、センサーの校正を行うことが可能です。

② 電源ケーブルを接続した状態でWi-Fiボタンを3回連続で押下する

②なるべく換気の良い場所に26時間置く（26時間後に一気に数値が下がるのではなく、その後も15日かけて補正が続きます。）